



2021年

年末ご挨拶

季節が巡るのが早く感じているこの頃ですが、皆様方におかれましてはお変わり御座いませんか。

平素は、私の政治活動に對しまして温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

総選挙では、自民党公明党の連立政権が293、野党は162となり政権与党の信任となりましたが、大阪では自民党と立憲民主党の大敗に終わり両党とも立て直しが急務です。政権運営では、コロナ禍での第6波への対応に経済再生、財政、デジタル化、こども庁、社会保障やエネルギー政策に安全保障と課題が山積の中、新しい資本主義の具体化を早急に示して頂きたいと思えます。

大阪でのコロナ対応は、第4波では医療が受けられず在宅死は全国最多の19人。東京はゼロ。コロナ死者数は人口10万人換算すれば、これまた全国最多。まさに失政であり人災。大阪都構想は住民投票で否決されたにも関わらず、広域行政一元化条例で民意は無視された。

大阪万博は財源不足でIRとカジノは不透明。カジノは大阪にいらないと声を上げながら大阪と八尾の政治を考えたい。

今年も残すところ1カ月を切りました。健康でお過ごし頂き、お目にかかれることを楽しみにしています。

リアルオーサカ代表
前八尾市長

田中 誠太



リアルオーサカ 「REALVISION」策定

2020年11月1日、大阪市民は2回目の住民投票でも「反対多数」を勝ち取り、再び大阪市を廃止・分割の危機から救い出しました。あれから1年、大阪府政・大阪市政において強引な維新政治が継続する中で、大阪府民は3つの危機に直面しています。それは、①コロナ対策の失敗による「命の危機」、②IR・カジノ誘致による「市民生活の危機」、③広域一元化体制下で進む大規模再開発や委託・移譲により「財政の危機」です。

私たちリアルオーサカは、ポストコロナの時代にふさわしい大阪ビジョンづくりに向け、その原案として「REALVISION」を次のとおり策定しました。市民の皆様と共に声を上げ、ともに未来の大阪を語り合いたしましょう。

なぜ私たちは再始動するのか
大阪府政の再始動を問う住民投票で2度も否決。それでも広域一元化など大阪府政・市政において強引な政治が強行されていること。

大阪の発展のためには地方分権を一層推進し、府・市の役割を分担を明確にしたまちづくりを進める必要があること。

コロナ禍の経験をふまえ、災害に強いまちづくりを進める必要がある。私たちは、新自由主義から脱却し、「支え合う社会」、「誰も取り残さない社会」をめざします。

大阪の未来に向けて
REALVISION
REALOSAKA
OSAKAにはなそう
のみらい



市民のちからで
SAVE OSAKA

ホームページをご覧ください。

<https://www.tanakaseita.jp/>

ブログを更新しました。

<https://tanakaseita.jp/blog/>

ツイッターをご覧ください。

<https://twitter.com/seitano1>

フェイスブックページに移行中です。いいね！

で改めての応援よろしくお願ひ申し上げます

<https://www.facebook.com/tanakaseita.01/>

政治活動へのご支援のお願い

心苦しいお願いではございますが、ご浄財を賜いたくお願ひ申し上げます。ご無理のない範囲で構いませんので、宜しくお願ひ申し上げます。 田中誠太

●銀行振込

関西みらい銀行 八尾中央出張所 普通 0494142

口座名義:「田中誠太と新しい八尾をつくる会」

●郵便振替 00950-5-122918

口座名義:「田中誠太と新しい八尾をつくる会」